

第 92 回運輸政策セミナー 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第 92 回運輸政策セミナー」を開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

○第 92 回運輸政策セミナー

日 時：2023年11月20日（月） 14:00～16:30

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）および運輸総合研究所 2 階会議室

テーマ：交通サイバーセキュリティ

～サイバーセキュリティに関する国・企業の取組
と最新のサイバー脅威への対応策～

1. 講演

(1) テーマ： 経済安全保障推進法に基づく制度とサイバーセキュリティ

に関する国土交通省の取組

講 師： 池光 崇 国土交通省大臣官房政策立案総括審議官

(2) テーマ： 日立グループにおけるサイバーレジリエンス強化の取組

講 師： 村山 厚 株式会社日立製作所情報セキュリティリスク統括本部副統括本部長

(3) テーマ： 2023 年に大きく変化したサイバー脅威とそれらに適應するための努力方法
(キーワード: ランサムウェア攻撃、生成 AI、能動的サイバー防御、DDoS 攻撃など)

講 師： 名和 利男 株式会社サイバーディフェンス研究所専務理事/上級分析官

2. パネルディスカッション

コーディネーター：後藤 厚宏 情報セキュリティ大学院大学学長・教授

パネリスト：上記登壇者

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi231120>

(申込期限：11月16日（木）まで)



※会場が定員に達し次第来場については締め切らせていただきますのでご了承ください。

なお、オンライン参加については直前まで受け付けております。

●概要

DXの進展、経済安全保障環境の変化など、サイバーセキュリティを取り巻く環境変化を背景として、サイバー攻撃は高度化、多様化しています。こうした中で、本年7月に名古屋港ではサイバー攻撃によるシステム障害が発生し、物流が混乱しました。経済活動の発展や安全・安心な暮らしを実現するために、企業等における個別の対策はもとより、サプライチェーン全体での対策など、環境変化に応じたセキュリティ対策が求められています。

今回のセミナーでは、経済安全保障推進法に基づく制度とサイバーセキュリティに関する国土交通省の取組、日立グループにおいて進めているサイバーレジリエンスの強化、サイバー攻撃の進化により既存の対策では防御や回避が困難となる領域に対する対策について講演をいただきます。

○主なSDGs関連項目



●登壇者のご紹介

講演：経済安全保障推進法に基づく制度とサイバーセキュリティ

に関する国土交通省の取組

講師：池光 崇 国土交通省大臣官房政策立案総括審議官

講演概要：令和4年5月に成立した経済安全保障推進法及び同法に基づく「基幹インフラ役務の安定的な提供の確保に関する制度」について、来年春頃の制度開始に向けた現在の政府及び国土交通省における準備状況等について、また、サイバーセキュリティを巡る国土交通省の最近の取組状況についてお話しします。

(ご経歴)

1992.	3	京都大学経済学部卒業
	4	運輸省採用
97.	4	運輸省九州運輸局企画部地域交通企画課長
98.	7	運輸省航空局監理部航空事業課専門官
2000.	9	運輸省海上交通局国内貨物課補佐官
01.	1	国土交通省海事局国内貨物課長補佐
02.	6	内閣府道路関係四公団民営化推進委員会事務局参事官補佐
03.	2	国土交通省自動車交通局総務課長補佐
	4	国土交通省自動車交通局技術安全部環境課低公害車対策官
05.	6	外務省在インドネシア日本国大使館一等書記官
08.	7	国土交通省大臣官房広報課広報企画官
09.	7	国土交通省大臣官房総務課企画官
13.	6	国土交通省自動車局自動車情報課長
15.	7	国土交通省大臣官房広報課長
16.	6	国土交通省海事局内航課長
17.	7	国土交通省鉄道局幹線鉄道課長
19.	7	国土交通省総合政策局政策課長
20.	7	国土交通省運輸安全委員会事務局審議官
21.	7	国土交通省大臣官房審議官
23.	7	国土交通省大臣官房政策立案総括審議官



講演: 日立グループにおけるサイバーレジリエンス強化の取組

講師: **村山 厚** 株式会社日立製作所情報セキュリティリスク統括本部副統括本部長

講演概要: デジタル社会が更なる加速をする中で、世の中の安心・安全を脅かすサイバー攻撃は更に激化し、攻撃対象はグローバルかつ、サプライチェーンにも広がっています。そして、その攻撃は組織へ甚大な事業影響をもたらすほど深刻な状況となっております。このような状況において、日立グループで進めているサイバーレジリエンス向上の取組について、ガバナンス、技術、ヒトの観点でご紹介致します。

(ご経歴)

2001年より、日立グループにおけるITセキュリティ実装及び日立グループCSIRTであるHitachi Incident Response Team(HIRT)でサイバーセキュリティインシデント対応業務を担当。2005年から情報セキュリティ全般の戦略・マネジメント業務に従事し、2011年にはサイバーセキュリティ対策、サイバーセキュリティ監視業務も担当。2017年10月には、情報セキュリティリスク統括本部サイバーセキュリティ技術本部長に就任。現在は同統括本部副統括本部長として、情報セキュリティ全体戦略業務に従事。



講演: 2023年に大きく変化したサイバー脅威とそれらに適応するための努力方法 (キーワード: ランサムウェア攻撃、生成AI、能動的サイバー防御、DDoS攻撃など)

講師: **名和 利男** 株式会社サイバーディフェンス研究所専務理事/上級分析官

講演概要: 2023年はサイバー脅威の変化が激しく、既存の対策では防御や回避が困難な領域が増大しています。しかし多くの組織はその状況を本質的に理解せずに、旧態依然の考え方に基づいた「新たな対策」を追求し続け、そして失敗しています。本講演はこの改善策について考えます。

(ご経歴)

海上自衛隊において護衛艦のCIC(戦闘情報中枢)の業務に従事した後、航空自衛隊においてプログラム幹部として信務暗号・通信業務/在日米空軍との連絡調整業務/防空指揮システム等のセキュリティ担当業務に従事。その後、JPCERTコーディネーションセンター早期警戒グループのリーダーを経て、サイバーディフェンス研究所に参加。専門分野であるインシデントハンドリングの経験と実績を活かして、CSIRT(Computer Security Incident Response Team)構築及び、サイバー演習(机上演習、機能演習等)の国内第一人者として、支援サービスを提供。最近は、サイバーインテリジェンスやアクティブディフェンスに関する活動を強化中。



●コーディネーター:後藤 厚宏 情報セキュリティ大学院大学学長・教授

(ご経歴)

1984年東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。同年日本電信電話公社（NTT）に入社、情報基礎研究部に配属され、約27年間情報技術に関する研究開発に従事。2007年 情報流通プラットフォーム研究所長、2010年 サイバー空間研究所長を歴任。2011年に情報セキュリティ大学院大学教授に転身し、2014年より研究科長、2017年4月学長に就任。



「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）」セキュリティ分野代表として、情報セキュリティ人材育成に尽力。これまで、内閣府 SIP プログラムディレクター、内閣官房、防衛省、経済産業省、総務省、文部科学省などの審議会、委員会等における委員長等及び委員を歴任。現在、サイバーセキュリティ戦略本部員を併任。

運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問合せ: 一般財団法人運輸総合研究所 (担当: 石部、田中、深作、福島)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 (UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: collo@jttri.or.jp

HP: <https://www.jttri.or.jp/>